



「みらい塾 出前講座」を九州共立大で実施しました！

今回は「学級づくり」をテーマにして、学級目標や学級のきまりについての協議・演習をしました。講座の後半では、教育センター所員の学級開きを体験したり、自分たちで学級開きをロールプレイングしたりしました。受講者の振り返りには、子どもとともに学級目標や学級のきまりをつくっていくことの大切さを実感できたといった記述が多く見られました。



受講者の振り返りより

- **子どもの思いを基に学級づくりをしていくことが大切だ**ということが分かりました。教育実習で体験することのできなかったことも学ぶことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。
- 学級できまりをつくる時は、教師の思いを押し付けるのではなく、**子どもと話し合い、子ども理解した上で設定する**ことが大切だと学びました。また、学級を受けもつことになったら、明るく生徒と打ち解けられる学級開き、自己紹介をしようと思いました。
- 模擬学級開きを通して、教育センターの所員の方の**声の大きさや、子どもに話しかける仕草**など、細かいところまで学ぶことができました。

「みらい塾 出前講座」とは…

北九州市近郊の4大学（九州女子大学・九州共立大学・福岡教育大学・梅光学院大学）に教育センター所員が出向き、教師を目指す学生を対象に講座を開きます。「学級づくり」「授業づくり」「子どもや保護者との信頼関係づくり」など、学生のニーズに応じた講座を通して、教師として必要な知識・技能について学び、具体的な教師像をもつことができるようにすることをねらっています。